

天皇賜盃 第79回日本学生陸上競技対校選手権大会
申し合わせ事項

○ 参加校受付について（ナンバーカードの配布方法など）

受付時間は下記のとおりとする。場所は9日（木）のみ南入場口（フィニッシュ付近）で行い、それ以後はインフォメーション・センターとする。各参加校の代表者は時間内に必ず受付を行うこと。また、5000m・10000m・10000mW とハンマー投予選では特別ナンバーカードを使用するが、配布方法については競技注意事項にて確認すること。

【参加校受付とインフォメーション・センターの開放時間について】

9月 9日（木）	14時00分～15時00分（南入場口での受付）
10日（金）	7時30分～20時15分
11日（土）	7時30分～20時30分
12日（日）	7時30分～17時30分

○ 監督代表者会議について

- ・ 下記のとおり監督代表者会議を行う。その場で不出場者申し出の受付、確認事項の伝達を行うので、参加校の代表者（2名以内とする）は必ず参加すること。なお、監督代表者会議にて不出場を申し出た競技者は、再度不出場届を提出する必要はない。

9月9日（木）15時00分 於：国立競技場大会議室
受付 14時30分から15時00分

○ 練習場の使用について

- ・ 大会期間中は①メイン競技場、②ランプ下直走路・砂場、③バックスタンド裏コンコース、④東京体育館陸上競技場の4つを練習場として開放し、開放時間、使用上の注意は競技注意事項のとおりとする。また、利用の際は、必ず競技役員の指示に従うこと。
- ・ 大会前日の9日（木）はメイン競技場を13時00分より17時00分（受付は13時00分から16時30分）まで開放とする。ただし、トラック部分のみの利用とし、跳躍・投てきの練習は禁止とする。なお、利用の際は必ず南入場口にて受付を行い、場内では役員の指示に従うこと。
- ・ 練習場での場所取り、ピストル（信号機）の使用、食事は一切禁止する。

○ 待機場所・応援場所等について

- ・ 開門時の混雑による危険を防止するために、9日（木）の監督代表者会議前に待機場所および応援場所をあらかじめ決定する。
- ・ 決定については、9日（木）13時00分より国立競技場小3会議室を開放するので、場所を希望する各参加校（代表者1名）は集合し、話し合いなどで参加校同意のもと決定する。その際に主催者は関与しないが、終了後、日本学連幹事長まで報告すること。
- ・ 決定については15時00分より行われる監督代表者会議までに終了すること。
- ・ メインスタンドでの場所取りや張り出しなどは一切禁止とする。守られていないと判断した場合は、厳重に対処するので注意すること。

○ 大会期間中の開門および閉門について（千駄ヶ谷門・代々木門・南車門）

- ・ 大会期間中の開閉門時間は下記のとおりとする。開門時刻前の上場や閉門時刻までに退場が完了していない参加校については、厳重に対処する。
- ・ 大会期間中、開門時には大変な混雑が予想されるため、各校の責任において秩序ある行動を取るよう全部員徹底すること。

	（開門）	（閉門）
9月10日（金）	7時00分	20時30分
11日（土）	7時00分	20時50分
12日（日）	7時00分	17時30分

○ 開会式および閉会式について

- ・ 参加校の旗手・競技者は部旗をもって下記のとおり集合すること。なお、部旗をくくりつけるポールは参加校がそれぞれ用意すること。

<開会式> 10日（金） 8時40分集合（北入場口、招集所付近）

出席者：各校旗手1名

なお、前回大会の男子優勝校は4名（旗手1名、天皇賜盃返還者1名、優勝旗返還者1名、宣誓者1名）、女子優勝校は2名（旗手1名、秩父宮妃杯返還者1名）が集合すること。

<閉会式> 12日（日） 競技終了後、ホーム側直走路第7レーン上の各地区学連旗のもとに集合・整列すること。

出席者：各校旗手1名および出場競技者

南入場口：北海道・東北・関東学連加盟校

北入場口：北信越・東海・関西・中国四国・九州学連加盟校

- ・ 閉会式にて、総合優勝校（男女とも）の校歌演奏および部旗の掲揚を行うので、総合優勝が予想される参加校は校歌入りのCD並びに部旗を用意すること。
- ・ 開閉会式に参加する際は、各学校指定のトレーニングウェアまたはTシャツを着用すること。

○ 応援や横断幕の掲出などについて

- ・ 応援は常識の範囲内で行い、必ず指定された場所で行うこと。なお、各競技の競技実施場所付近での応援や、スタート時の応援には十分配慮すること。
- ・ 集団応援はバックスタンド並びにサイドスタンドの指定された場所でのみ許可する。メインスタンドでの集団応援は一切禁止する。
- ・ メガホン等、鳴り物を使用した応援は一切禁止とする。
- ・ これらを含め、競技運営に支障をきたす応援を行ったと主催者によって判断された場合は、当該校の大会期間中のすべての応援行為を禁止する。
- ・ 横断幕を掲出する場合はすべてサイド・バックスタンドの中段手すりに掲出すること。掲出の際は、ガムテープ等粘着跡が残るものは使用せず、紐などでとめること。ただし、個人名の入った横断幕やのぼり旗の掲出は一切認めない。また、1日ごとに各校で取り外すこと。
- ・ 主催者より、横断幕などの移動の要請があった場合は速やかに応じること。

○ ハンマー投について

- ・ 予選は10日（金）に日本大学陸上競技場で行う。予選は、現地での招集の際に配布するナンバーカードを着用すること。
- ・ 決勝は11日（土）に国立競技場で行う。その際は、参加校受付時に配布した、競技者自身のナンバーカードを着用すること。

○ 表彰について

- ・ 各種目第3位までに入賞した競技者にはメダルと賞状を贈与する。該当者は競技終了後、直ちに表彰控室に集合し、式典表彰係の指示に従うこと。また、第4位～第8位までの入賞者には賞状を贈与するので、当該種目の表彰式終了後、各自インフォメーション・センターにて受け取ること。
- ・ 表彰を受ける際は、上下ともに各学校指定のトレーニングウェア（ポロシャツまたはTシャツ可）を着用すること。ただし、ウェア類に関しては「競技会における広告および展示物に関する規程」を遵守すること。
- ・ 表彰時、選手入場からプレゼンター退場までは、表彰にふさわしいマナーと態度を求める。

○ 競技場の利用マナーについて

- ・ 競技場内のすべての電源は、大会主催者の許可なく使用してはならない。
- ・ 更衣室は、場所取りや休憩など更衣以外の目的で使用してはならない。
- ・ 各校で発生したゴミは必ず各自で持ち帰って処分すること。
- ・ 競技場の施設および備品を破損した場合は、各校の責任として対処すること。
- ・ 施設保護のため、ガムテープ等の粘着跡が残るものの使用は禁止とする。注意があった場合は速やかに応じること。
- ・ メインスタンドでの場所取りや張り出しなどは一切禁止とする。守られていないと判断した場合は、厳重に対処するので注意すること。
- ・ 参加校の駐車場は用意しない。駐車する場合は、競技場周辺の一般有料駐車場を利用すること。また、本連合発行の駐車証を用いても学校名の入った車両などの駐車は一切認めないので、注意すること。
- ・ 各校の車両は荷物搬出入時に限り南車門から入場できるが、荷物を降ろし終えたら、速やかに車両を退出させなければならない。荷物搬出入券は、9日（木）14時00分より南入場口にて参加校受付時に各校2枚まで配布する。

○ 緊急車両の手配について

救急車などの緊急車両の手配は、大会本部または競技場が行う。手配したい事態が起こった場合は、大会本部まで連絡すること。

○ その他

- ・ 競技会の重要な事柄については『競技注意事項』に記載しているため熟読すること。
- ・ 記録証明書が必要な場合はインフォメーション・センターに申し出ること。
- ・ 申し合わせ事項は競技期間を含め、変更の可能性がある。その場合はインフォメーション・センターにて掲示・案内するので、随時それに従うこと。